

本当の気持ち

吉身小学校四年 ささ谷 りょう

わたしは、ほいく園年長の時、ふだんは仲よくしていた三人に、なんだか仲間はズレにされ、いじられていたことがありました。

日がたつと、いじることが楽しくなったのか、三人はどんどんいじってくるようになりました。当時の私は、だれにでも楽しく良い気持ちでくらすけんりがある、「人権」のことを知りませんでした。なのでこれはたぶん、「いじめ」ではなくて「いじり」というだけではない。みんなはじょうだんとしてやっているのだろう、という気持ちでいる反面、四人で仲よくしたいのに：！もしかして友達とも思われてないのかも、という不安な気持ちもありました。ニコニコしていれば、いじりをやめてくれるかも：わたしはだんだん自分の気持ちをかくすようになりました。このようになったことで、だんだん暗い気持ちでほいく園へ行くようになりました。

それからどれだけわらっていても、いじりはやめてもらえず、おそろおそろ先生に相談すると、すごく心配してくれました。そのあと、三人としっかり話し合って暗い気持ちでほいく園へ行くことは無くなりました。このことで私はこまっていたらいつでもだれかに相談してもいいのだということが分かりました。

私は、みなさんに伝えたいことが三つあります。一つ目は、たとえ自分はいじりだと思っても、悲しい気持ちになっている、なにかへんだな、と思っているなら身近な人に相談しても大丈夫だと

いうことです。先生や他の友達ではなくてもかまいません。親などのかみならず心配してくれる人がいるはずですよ。二つ目は、いじり、いじめなどにあっていても、自分の本当の気持ちをかくし、おりにわらおうとしなくてもいいということです。ニコニコしていたら、いじっている人は相手がきずついているということには気づけませんが。本当にいやなめにあっているなら、先ほど言ったようにだれかに自分の本音を聞いてもらうのが一番だと思います。そうするだけでも少しは自分の気持ちが楽になると思います。三つ目は、表の顔ばかり見ず、相手の本当の気持ちも少しずつ考えていけばいいと思う、ということです。本当の気持ちを「見る」ことはとてもむずかしいけど、「考える」ことならできるかもしれません。かんたんな方法とすれば、自分がもし相手の立場なら？と考えるのがいいでしょう。

私はこれから何か変だな、と思うことがあれば、その人がしやすい方法で相談できるようにやさしく声をかけてあげればいいな、と思います。そうすればその人が安心して気持ちを言うことができると思います。なので、そんなクラス、そんな学年と広げていき、助け合える世界になったらいいな、と思っています。